

撮影の時に
あると便利なグッズ

ストラップ(首掛けタイプ)

クライアントさんとの1対1の撮影になってくると
カメラを構えながら、いろいろな動作を指示したり
クライアントさんの容姿を整えてあげたり、
カメラを手放さなければならない時があります。
そんな時はすぐに両手を開けることができるのが
ストラップです。特に、首に当たる部分は
ウェットスーツ素材のものを建议使用するのがおすすめ。



クローニングキット

撮影中にカメラのレンズが汚れてしまったりすることはよくあります。

指紋や油汚れなどがついた時にスマートにカメラをきれいにするクローニングキットは、プロ写真家として常に常備しておきたいですね。



ガジェットポーチ

レンズ、バッテリー、充電器、メンテナンスキットなど、、お仕事として写真を撮影するときに必要なものはたくさんあります。それが、バックにごちゃごちゃ道具が入っているのは、一流とは言えませんよね。

そして、道具を取り出す仕草など、クライアントさんにもしっかりと見られています。

撮影も道具もスマートに。



レジャーシート

何に使うの？と思う人もいるかもしれません。

クライアントさんの荷物を地面に置かせないために使います。一流の売れている写真家というのはクライアントさんへの気遣いも一流にならなければいけません。

クライアントさんへの気遣いができる写真家さんには、安心して撮影をお願いすることもできますよね。

リピーターを獲得するコツは意外なところに潜んでいます。



丸レフ板

クライアントさんの写真写りをワンランクアップさせる方法として活用したいのが丸レフ板。

逆光の時でも、表情がより明るく見えるので、クライアントさんが何倍も喜んでくれます。

ただし、人混みの中などで使用するのは通行人の方々の邪魔になるので避けておきましょう。

直径90cm前後のものがオススメです。



虫よけスプレー

さて、これもクライアントさんの気遣いにはとても大切。

自然があるところでの撮影はもちろん、季節によって虫が多いこともあります。撮影の時にクライアントさんが虫に刺されたら、その時の撮影の印象ってどうでしょうか。「虫に刺された撮影」なんていうことにもなりかねません。

できる心遣いは、全て備えておきましょう。



カイロや汗対策アイテム

外での撮影の時は、クライアントさんの立場になると、過酷な時もあります。

夏場であれば、女性の場合、特にせっかくメイクアップしてきたにも関わらず、汗で崩れてしまっては台無しです。

冬場であれば、薄着で撮影することもあるかもしれません。手がかじかんでしまうこともあるでしょう。そんな時の気遣いって、些細なことでもとっても嬉しいですよ。

あなたがされて嬉しいことはどんどんやってあげましょう。

